2020年2月25日

各　位

東京都港区六本木六丁目８番10号
会社名　株式会社モブキャストホールディングス
代表者名　代表取締役社長　藪　考　樹
（コード番号：3664　東証マザーズ）
問合せ先　取締役ＣＦＯ　佐武利治
（TEL.03 – 5414 - 6830）

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり2020年3月24日開催予定の当社第16回定時株主総会に資本金及び資本金の額の減少並びに剰余金の処分について付議することを決議いたしましたのでお知らせします。

１．資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社は、2018年４月に持株会社体制へと移行し、2018年に株式会社トムス、2019年に株式会社ゆとりの空間、株式会社ゲームゲートの株式を取得し、それまでのモバイルゲーム事業に依存した収益構造から脱却を図っております。しかしながら、2019年においては、モバイルゲーム事業において新規配信タイトルの売上が想定に達しなかったこと、モータースポーツ事業においても営業損失を計上したことから、2019年12月期個別決算において関係会社事業損失等を計上し当期純損失が1,399,140千円となり、2019年12月末時点における繰越利益剰余金は4,017,615千円の欠損となっております。2020年においては、上記記載のモバイルゲーム事業においてはゲームゲートの得意とするニッチIPのコンテンツプロデュース戦略に寄せていき確実に収益をあげていくとともに、モータースポーツ事業においても自動車用品販売の売上増加と全般的なコストコントロールにより収益化する予定であります。

今般、会社法第447条第1項及び会社法第448条第1項の規定に基づき、下記２．のとおり資本金及び資本準備金の額の減少を行い、その他資本剰余金に振り替え、また、会社法第452条の規定に基づき、下記３．のとおりその他資本剰余金の額の減少を行い、同額を繰越利益剰余金に振り替えることによりにより欠損の填補を行い、財務体質の健全化を図るとともに本政策上の柔軟性及び機動性を確保し、今後の株主還元等の資本政策に備えるためのものです。

２．資本金及び資本準備金の額の減少の件

（１）資本金の額の減少

2019年12月31日現在の資本金の額3,023,436,157円のうち2,523,436,157円をその他資本剰余金に振替・減少し、500,000,000円といたします。

（２）資本準備金の額の減少

2019年12月31日現在の資本準備金の額1,274,378,833円のうち 1,127,137,818 円をその他資本剰余金に振替・減少し、147,241,015 円といたします。

３．剰余金の処分の件

（１）減少する剰余金の項目及び額

その他資本剰余金の額	：	4,017,615,542 円

（２）増加する繰越利益剰余金の額

繰越利益剰余金	：	4,017,615,542 円

４．日程概要

取締役会決議日	：2020年２月25日
株主総会決議日	：2020年３月24日（予定）
債権者異議申述最終期日	：2020年４月24日（予定）
効力発生日	：2020年４月30日（予定）

５．今後の見通し

本件は、貸借対照表の「純資産の部」における勘定科目間の振替えであり、当社の損益及び純資産額の変動はなく、業績に与える影響はありません。

なお、上記の内容は、2020 年３月 24 日開催予定の当社第 16 回定時株主総会での承認可決されることを条件としております。

以　　上